

新型インフルエンザで

新型インフルエンザの
感染予防に努めましょう。

平成21年5月16日に国内で初め

て新型インフルエンザの発生が確認されました。今回の新型インフルエンザは、今までのところ、感染の仕方は通常のインフルエンザと同様で、感染の拡大する力は強いとされる一方、多くの患者の方が軽症のまま回復しているとされています。ただし、高齢の方、慢性の病気をお持ちの方、妊娠されている方、小さなお子さんなどが感染した場合は、通常のインフルエンザと同じように重症化するおそれがありますので、注意が必要です。「こまめな手洗い・うがい」、「外出の際は出来るだけ人混みを避ける」などの感染予防を徹底し、正確な情報に基づき、冷静な対応を心がけましょう。また、感染が報告されている国内外の地域に滞在又は旅行歴がある方で、発熱、のどの痛みなどい

んフルエンザ様の症状がある場合は、医療機関を受診する前に県内の保健所に設置してある「発熱相談センター」へ連絡しましょう。

予防方法

- ※毎年流行する通常のインフルエンザと同じです。
- マスクを着けず、せき・くしゃみをする時はティッシュなどで口と鼻を押さえ顔をそむけましょう。
- 使用後のティッシュはすぐフタ付のゴミ箱へ捨てましょう。
- 人混みを避けましょう（人との距離を2m以上あける）。
- 外出時、混み合った場所ではマスクを着用しましょう。
- こまめに石鹸を使って手を洗い、うがいをしましょう。
- 栄養、休養、睡眠を十分に取らしましょう。



適性で魅力ある運動部活動を応援します！ 小学校運動部活動サポート事業

「生きる力」をはぐくむ運動部活動

小学校の運動部活動は本県の特徴であり、児童の「自ら考え判断し、解決する力」、「豊かな人間性」、「たくましく生きるための健康や体力」などの「生きる力」をはぐくむ活動です。また、教師が児童と直接向き合う場としても重要な役割を果たしています。

一方、新規採用教員の減少に伴う指導者の高齢化や専門的な指導に不安を持つ教職員の負担感の大きさ、教材研究や担任事務と部活動指導のバランスなど課題となる点もあります。

事業の概要

このような課題に対応するために、「小学校運動部活動サポート事業」を実施します。

学校や地域の特色を生かした適正で魅力ある運動部活動をより一層推進するために、地域のスポーツ人材（外部指導者）を活用し、次の二点を実現します。

- ① 児童のスポーツに親しむ資質や能力の育成に資するとともに、体力の向上を図る。
- ② 専門的な指導に不安を持つ担当教員の負担を軽減する。

また、外部指導者研修会（指導の在り方、安全面等）の実施により、学校教育活動の一環として行う運動部活動への理解を深め、指導者の資質向上を図ります。

お問い合わせ先

県教育庁 体育保健課 学校体育係
☎096(333)2711

熊本県保健所の発熱相談センター

保健所名	電話番号	FAX 番号
有明保健所	0968-72-2184	0968-74-1721
山鹿保健所	0968-44-4121	0968-44-4123
菊池保健所	0968-25-4155	0968-25-5457
御船保健所	096-282-0016	096-282-3117
阿蘇保健所	0967-32-0535	0967-32-0536
宇城保健所	0964-32-1165	0964-32-2426
八代保健所	0965-33-3229	0965-33-6321
水俣保健所	0966-63-4104	0966-63-3289
人吉保健所	0966-22-3107	0966-22-4392
天草保健所	0969-23-0172	0969-22-0455

【開設時間】

午前9時～午後5時30分
（状況により、延長等の変更をいたします。）

※熊本市保健所

電話 096・371・5006
096・364・9420
FAX 096・371・5172
（午前9時～午後9時）

文化財の新指定について

「隈部氏館跡」、「棚底城跡」が国の史跡に指定

「隈部氏館跡」（山鹿市）

「隈部氏館跡」とは、隈部氏館跡は、中世、肥後国の有力国人であった隈部氏が本拠とした16世紀代の居館跡です。居館跡の主郭には現在、礎石建物跡や庭園の跡が残っています。礎石建物跡は2棟分あり、公式の会見の場所である主殿と、社交の場である会所であったと推定されます。

◆今回の指定のポイント

隈部氏館跡は、中世肥後を代表する国人隈部氏の居館であり、戦国時代の国人領主の居館の様相を知る上で貴重であると評価されました。



隈部氏館跡の礎石建物跡

「棚底城跡」（天草市）

◆「棚底城跡」とは

棚底城跡は、天草上島南部に所在する中世の城跡です。室町時代の天草地域では、天草五人衆と呼ばれる国人が抗争を繰り返していました。棚底城跡は、天草五人衆のうち、上津浦氏と栖本氏の抗争地として文献に散見します。

棚底城跡は、東西340mの規模で作られた8つの郭からなります。郭の内部からは、大型建物跡や、岩盤を掘りこむ柱穴群が見つかりました。

◆今回の指定のポイント

棚底城跡は、肥後天草地域の政治・軍事の変遷を知る上で貴重であると評価されました。



棚底城跡

お問い合わせ先

県教育庁 文化課 文化係
☎096(333)2705